

2022年度

事業報告書

特定非営利活動法人 日本ASL協会

1 事業の成果

受講生にASL学習と、遠方の会員にもASLに触れてもらう機会を増やすべく、2021年度から会員サービスを開始した。コロナ禍中では、メールでの連絡が主体になり、なかなか浸透（理解）が広がらなかった。

社会教育事業は、外国人の新規入国宣言緩和を受け、[REDACTED]が2022年3月下旬に来日したことにより、クラスやワークショップなど、徐々に対面の機会を増やすようにした。新型コロナウイルス感染症拡散による緊急事態宣言、まん延防止重点措置こそなかったが、第6波、7波や医療の緊急事態宣言があり、フィジカルディスタンスなどの制限は続いた。

[REDACTED]は、2023年3月で勤務を終了するため、新講師を募集したところ、[REDACTED]の採用を決め、3月末に来日。現在指導中である。

春期講座はASLクラス9、国際手話クラス2、合計11クラスを開講した。秋期は[REDACTED]を採用し、ASLクラス10、国際手話クラス2、合計12クラスを開講した。それぞれ60名程度の受講があった。申込者が1名で成立しなかったクラスがあり、3ヶ月の特別クラスを設置した。常設ASLクラスとは別に、学んだASLを使って楽しく会話練習をする時間としてASL Loungeを土曜日月1回で実施。米国在住の[REDACTED]に依頼し、1年間担当いただき、好評だった。

受講生同士の交流を図るため、ASL Zoneという受講生の集いの場（Zoom）を月1回程度開催した。国際手話クラスは、例年通り入門、中級Ⅰ、中級Ⅱと3コースを実施した。日本人が教えているため、外国人ろう者をゲストに迎え国際手話で会話をすることで、本番に備えた実践的な練習をしたり、外部からのゲストを招いて国際手話で講演を行ったりして手話を学ぶ以外にも歴史や背景などを学ぶ機会を作った。それぞれのクラスは録画をし、後日日本人講師による振り返りを行うことにより理解を深めた。

交流啓発事業は、例年、招聘講師たちの海外での経験及び実績を基に企画している。[REDACTED]の初講演会は、会場の飯田橋にある東京ボランティア・市民活動センターのインターネット状況が良くないため対面のみとしたが、配信希望はなかった。さよなら講演も同じく対面のみとした。パーティは宴会場で定食を個人で食べる方法とした。貸し切りだったのでゆっくり交流が出来た。講演以外の企画は、戸外で行うものもあり、パソコンの前から戸外へと徐々に対面を増やすようにした。

他、日本人講師によるチャットサロンなども開き、好評だった。

手話通訳派遣事業は講師派遣依頼が6件、通訳派遣依頼が5件あった。

国内外の各種団体との連絡調整及び協力事業は、例年行っているダスキン・アジア太平洋障害者リーダー育成事業が実施され、7月から9月にかけて2名の研修生を受け入れ、研修発表も対面で実施した。

日本財団助成事業では、帰国奨学生の第16回帰国報告会を京都を会場に対面とオンラインで開いた。第19期の留学奨学生の募集を行った。

コロナ禍による減収は国や東京都などによる助成金が1件あり、補填した。新しい宣伝媒体としてインスタグラムを開始した。収益事業は行わなかった。

2 事業の実施に関する事

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【 27,123 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
外国手話に関する各種の講演会、研修などの社会教育	米国からの招聘 A S L 講師による A S L 常設講座など	4月1日 ~ 3月31日	主にオンライン・事務所内教室、東京ボランティア・市民活動センター	7人	講座生	延べ 1,646人	6,641
	各種講座で使用するテキストの紹介	4月1日 ~ 3月31日	主にオンライン・事務所	3人	講座生	延べ 1,646人	
	国際手話講座 (入門、中級Ⅰ、中級Ⅱ、国際手話ワークショップ)	4月1日 ~ 3月31日	主にオンライン・事務所内教室	9人	講座生	延べ 422人	
国内外の聴覚障害者の生活全般について情報交換及び交流などを行なう啓発	A S L や海外のろう者事情に関する講演会及びワークショップ・交流会など	4月1日 ~ 3月31日	主にオンライン・事務所	9人	会員、講座生、及び希望者(全国)	延べ 86人	587
	会報発行による情報提供や相談受付 ホームページや Email による情報提供	年6回 No1 4月 No2 6月 No3 8月 No4 11月 No5 12月 No6 3月	主に事務局	6人	会員、講座生 *ホームページ、事務所ブログ閲覧者 : 不特定多数 *フェイスブック、ツイッター、インスタ フォロー者 : 合計 4,240名	130人	
国内外における手話通訳及び講師の養成、派遣	国内外に A S L / 日本手話通訳派遣、及び A S L 指導などのための講師派遣(合計 11 件)	主なもの					488
		実施月	依頼団体	派遣人数	対象者数		
		6月	筑波技術大学(映像)	1人	不特定 多数		
		7月	個人	1人	1人		
		10月	ODORIBA	4人	60人		
		2月	東京都交通局	1人	13人		

国内外の各種団体との連絡調整及び協力会開催	日本財団より助成を得て、留学奨学生・奨学生候補者選出、国内研修・留学サポート、帰国報告会開催	4月1日 3月31日	日本財団ビル、事務所・教室	7人	海外留学を希望する聴覚障害者ほか関心がある人(全国)	不特定 多数	19,406
-----------------------	--	---------------	---------------	----	----------------------------	-----------	--------

2022年度 活動計算書（その他事業がない場合）

特定非営利活動法人 日本ASL協会

(単位：円)

科	目	金額	小計・合計
【A】 経常収益			
1 受取会費			513,500
正会員受取会費		140,000	
一般会員受取会費		322,500	
購読会員受取会費		51,000	
家族会員受取会費		0	
2 受取寄附金			214
受取寄附金		214	
3 受取助成金等			19,942,409
受取助成金（日本財団聴覚障害者海外奨学金事業）		18,942,409	
受取助成金（事業復活支援金）		1,000,000	
4 事業収益			5,326,859
国外手話に関する各種の講演会、研修などの社会教育 事業収益		4,624,399	
国内外の聴覚障害者の生活全般について情報交換及び交流などを 行なう啓発 事業収益		225,100	
国内外における手話通訳及び講師の養成、その派遣 事業収益		388,360	
国内外の各種団体との連絡調整及び協力 事業収益		89,000	
5 その他の収益			5,426
受取利息		49	
雑収入		5,377	
経常収益計			25,788,408
【B】 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費			2,724,429
従業員給料		1,848,000	
法定福利費		748,013	
福利厚生費		57,600	
通勤費		70,816	
(2) その他経費			24,399,424
テキスト輸入		0	
招聘講師採用手当		0	
講師・招聘講師手当		3,907,204	
通訳料		147,250	
印刷製本費		4,208	
宣伝広告費		28,000	
会議費		0	
食糧費		14,427	
旅費交通費		177,304	
通信運搬費		81,305	
消耗品費		3,831	
修繕費		0	
水道光熱費		0	
地代家賃		1,083,900	
賃借料		0	
支払手数料		7,428	

日本での留学支援費	669, 197
海外での留学支援費	14, 453, 237
留学支援事務経費	3, 819, 975
雑費	2, 158
事業費計	27, 123, 853
2 管理費	
(1) 人件費	1, 272, 972
役員報酬	70, 000
役員給料	20, 000
従業員給料	822, 000
法定福利費	71, 117
福利厚生費	272, 151
通勤費	17, 704
(2) その他経費	1, 207, 140
宣伝広告費	9, 000
交際費	1, 555
会議費	0
旅費交通費	2, 640
通信運搬費	173, 537
消耗品費	30, 167
修繕費	0
水道光熱費	57, 243
地代家賃	464, 532
減価償却費	2, 394
保険料	15, 450
租税公課	216, 000
支払手数料	227, 303
雑費	7, 319
管理費計	2, 480, 112
経常費用計	29, 603, 965
当期経常増減額 【A】 - 【B】 ・・・①	-3, 815, 557
【C】 経常外収益	
固定資産売却益	0
過年度損益修正益	0
経常外収益計	0
【D】 経常外費用	
固定資産売却損	0
災害損失	0
過年度損益修正損	0
経常外費用計	0
当期経常外増減額 【C】 - 【D】 ・・・②	0
税引前当期正味財産増減額 ①+② ・・・③	-3, 815, 557
法人税、住民税及び事業税 ・・・④	0
前期繰越正味財産額 ・・・⑤	11, 803, 099
次期繰越正味財産額 ③-④+⑤	7, 987, 542

2022年度 貸借対照表

特定非営利活動法人 日本ALS協会

(単位：円)

科	目	金額	小計・合計
【A】資産の部			
1 流動資産			60,548,662
現金預金		60,477,033	
未収金		6,262	
前払金		1,910	
棚卸資産		63,457	
流動資産合計 ···①			60,548,662
2 固定資産			
(1) 有形固定資産			4,790
器具備品		4,790	
(2) 無形固定資産			23,000
電話加入権		23,000	
(3) 投資その他の資産			4,452,560
敷金		952,560	
預金		3,500,000	
固定資産合計 ···②			4,480,350
【A】資産合計 ①+②			65,029,012
【B-1】負債の部			
1 流動負債			57,041,470
未払金		56,763,328	
前受金		176,500	
預り金		101,642	
流動負債合計 ···③			57,041,470
2 固定負債			
固定負債合計 ···④			0
負債合計 ③+④			57,041,470
【B-2】正味財産の部			
前期繰越正味財産額		11,803,099	
当期正味財産増減額		-3,815,557	
正味財産合計			7,987,542
【B】負債及び正味財産合計 【B-1】+【B-2】			65,029,012

2022年度 計算書類の注記

事業報告用

特定非営利活動法人 日本ASL協会

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正、NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

繰越商品は、最終仕入原価法で評価しています。

(2) 固定資産の減価償却の方法

固定資産の減価償却の方法は、法人税法の規定に基づいて定率法で償却しています。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2. 事業別損益の状況

(単位：円)

科目	社会教育事業	交流・啓発事業	通訳・講師派遣事業	その他事業	事業部門計	管理費	総計
I 経常収益					0	513,500	513,500
1. 受取会費					0	214	214
2. 受取寄附金					19,942,409	0	19,942,409
3. 受取助成金等					89,000	5,326,859	5,326,859
4. 事業収益	4,624,399	225,100	388,360		34	5,392	5,426
5. その他収益							
経常収益計	4,624,433	225,100	388,360	20,031,409	25,269,302	519,106	25,788,408
II 経常費用							
(1) 人件費							
役員報酬	0	0	0	0	0	70,000	70,000
役員給料	0	0	0	0	0	20,000	20,000
従業員給料	1,386,000	231,000	231,000	0	1,848,000	822,000	2,670,000
法定福利費	213,351	35,559	35,559	463,544	748,013	71,117	819,130
福利厚生費	43,200	7,200	7,200	0	57,600	272,151	329,751
通勤費	53,112	8,852	8,852	0	70,816	17,704	88,520
人件費計	1,695,663	282,611	282,611	463,544	2,724,429	1,272,972	3,997,401
(2) その他経費							
テキスト輸入	0	0	0	0	0	0	0
講師・招聘講師手当	3,764,691	17,418	125,095	0	3,907,204	0	3,907,204
通訳料	0	74,250	73,000	0	147,250	0	147,250
印刷製本費	900	3,308	0	0	4,208	0	4,208
宣伝広告費	28,000	0	0	0	28,000	9,000	37,000
交際費	0	0	0	0	0	1,555	1,555
会議費	0	0	0	0	0	0	0
食糧費	1,515	12,802	110	0	14,427	0	14,427
旅費交通費	149,971	19,695	7,638	0	177,304	2,640	179,944
通信運搬費	62,804	18,081	420	0	81,305	173,537	254,842
消耗品費	1,238	2,593	0	0	3,831	30,167	33,998
修繕費	0	0	0	0	0	0	0
水道光熱費	0	0	0	0	0	57,243	57,243
地代家賃	929,064	154,836	0	0	1,083,900	464,532	1,548,432
賃借料	0	0	0	0	0	0	0
租税公課	0	0	0	0	0	216,000	216,000
減価償却費	0	0	0	0	0	2,394	2,394
保険料	0	0	0	0	0	15,450	15,450
支払手数料	7,428	0	0	0	7,428	227,303	234,731
日本での留学支援費	0	0	0	669,197	669,197	0	669,197
海外での留学支援費	0	0	0	14,453,237	14,453,237	0	14,453,237
留学支援事務経費	0	0	0	3,819,975	3,819,975	0	3,819,975
雑費	0	1,990	0	168	2,158	7,319	9,477
その他経費計	4,945,611	304,973	206,263	18,942,577	24,399,424	1,207,140	25,606,564
経常費用計	6,641,274	587,584	488,874	19,406,121	27,123,853	2,480,112	29,603,965
当期経常増減額	-2,016,841	-362,484	-100,514	625,288	-1,854,551	-1,961,006	-3,815,557

3. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳

(単位：円)

内容	金額	算定方法
なし		

4. 使途等が制約された寄附金等の内訳

使途等が制約された寄附金等の内訳（正味財産の増減及び残高の状況）は以下の通りです。

当法人の正味財産は7,987,542円ですが、そのうち3,770,214円は、下記のように使途が特定されています。

したがって使途が制約されていない正味財産は4,217,328円です。

(単位：円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
日本財団聴覚障害者海外奨学金事業	0	18,942,409	18,942,409	0	助成金の総額は37,580,000円。当期の活動計算書に計上した額18,942,409円との差額は未払金として貸借対照表に計上しています。
外国手話地域振興基金	3,797,680	34	27,500	3,770,214	
合計	3,797,680	18,942,443	18,969,909	3,770,214	

5. 固定資産の増減内訳

(単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産 器具備品	554,000			554,000	549,210	4,790
無形固定資産 電話加入権（事務所電話）	23,000			23,000	0	23,000
投資その他の資産 敷金（事務所賃貸）	952,560			952,560	0	952,560
定期預金	5,000,000		1,500,000	3,500,000	0	3,500,000
合計	6,529,560	0	1,500,000	5,029,560	549,210	4,480,350

6. 借入金の増減内訳

(単位：円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
なし				
合計				

7. 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位：円)

科目	計算書類に計上された金額	内、役員との取引	内、近親者及び支配法人との取引
(活動計算書) なし			
活動計算書計 (貸借対照表) なし			
貸借対照表計			

8. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

・ 事業費と管理費の按分方法

各事業の経費および事業費と管理費に共通する経費は従事割合に基づき按分しています。

2022年度 財産目録

特定非営利活動法人 日本ASL協会

(単位：円)

科 目	金 額	小 計	合 計
【A】資産の部			
1 流動資産			60,548,662
現金預金		60,477,033	
手元現金	22,210		
三井住友銀行 普通預金 1口座	26,589		
三菱UFJ銀行 普通預金 2口座	8,071		
みずほ銀行 普通預金 2口座	56,644,059		
ゆうちょ銀行 普通預金 2口座	3,776,104		
未収金		6,262	
前払金		1,910	
棚卸資産		63,457	
流動資産合計 ···①			60,548,662
2 固定資産			
(1) 有形固定資産			4,790
器具備品		4,790	
パソコン1台、プロジェクター1台、テレビ電話1台	4,790		
(2) 無形固定資産			23,000
電話加入権		23,000	
事務所電話	23,000		
(3) 投資その他の資産			4,452,560
敷金		952,560	
事務所賃貸	952,560		
預金		3,500,000	
ゆうちょ銀行定期預金	3,500,000		
固定資産合計 ···②			4,480,350
【A】資産合計 ①+②			65,029,012
【B-1】負債の部			
1 流動負債			57,041,470
未払金		56,763,328	
協会事業	113,671		
日本財団聴覚障害者海外奨学金事業	56,649,657		
前受金		176,500	
2022年度 会費	148,500		
2022年度 受講料	28,000		
預り金		101,642	
源泉徴収税・住民税3月分	38,390		
社会保険料3月分	63,252		
流動負債合計 ···③			57,041,470
2 固定負債			
固定負債合計 ···④			0
【B-1】負債合計 ③+④			57,041,470
【B-2】正味財産合計 【A】-【B-1】			7,987,542

2022年度年間役員名簿

(前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿)

特定非営利活動法人 日本ASL協会

1 確認事項（法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。）

- 以下の役員には、欠格事由者が含まれません。（法第20条関係）
各役員について、親族の規定に違反していません。（法第21条関係）

2 役員一覧

	役名 どちらかに○	(フリガナ)	前事業年度内の 就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)	
				氏名	年月日
1	理事・監事	オオスキ ユカ	2022年 4月 1日 ～ 2023年 3月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日	
		大杉 豊			
2	理事・監事	アキヤマ ナミ	2022年 4月 1日 ～ 2023年 3月 31日	2022年 4月 1日 ～ 2023年 3月 31日	
		秋山 奈巳			
3	理事・監事	オオタ タクマ	2022年 4月 1日 ～ 2023年 3月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日	
		太田 琢磨			
4	理事・監事	タカラ クミコ	2022年 4月 1日 ～ 2023年 3月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日	
		高草 久美子			
5	理事・監事	タケダ タチエ	2022年 4月 1日 ～ 2023年 3月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日	
		武田 太一			
6	理事・監事	コトウ ケイジ	2022年 4月 1日 ～ 2023年 3月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日	
		後藤 啓二			
7	理事・監事	タモリ ヒロシ	2022年 4月 1日 ～ 2023年 3月 31日	2022年 4月 1日 ～ 2023年 3月 31日	
		田門 浩			
8	理事・監事			年 月 日 ～ 年 月 日	
				年 月 日 ～ 年 月 日	
9	理事・監事			年 月 日 ～ 年 月 日	
				年 月 日 ～ 年 月 日	
10	理事・監事			年 月 日 ～ 年 月 日	
				年 月 日 ～ 年 月 日	

社員名簿（社員のうち10人以上の者の名簿）

特定非営利活動法人 日本A S L 協会

	氏名
1	大杉 豊
2	秋山 奈巳
3	太田 琢磨
4	武田 太一
5	高草 久美子
6	田門 浩
7	加藤 久夫
8	西村 健司
9	川口 聖
10	後藤 啓二
11	
12	